

「SecureOnline 統制IT基盤提供サービス」のメニュー拡大 開発PCの仮想化・集約、複数拠点におけるファイル共有などをサポート

日立ソフト（本社：東京都品川区、執行役社長：小野 功）は、開発環境をオンデマンドで提供する「SecureOnline（セキュアオンライン）統制IT基盤提供サービス¹（以下、SecureOnline）」に、この度新たに以下の5つのメニューを追加、サービスの拡大を図ります。

（1）クライアント集約サービス	（2）各種ツール提供サービス
（3）キッティングサービス	（4）仮想ファイル共有サービス
（5）仮想マシン共有サービス	

本サービスの追加により、従来の開発用サーバ環境中心から、開発用のクライアントPCやお客様独自の開発環境においても高度なセキュリティ対策を実現します。

「SecureOnline」は、開発IT基盤を、必要な時に必要なだけ購入して利用できるオンデマンド型で提供され、システム開発への「ユーティリティコンピューティング（Utility Computing）」の概念を適用したサービスです。お客様は本サービスをご利用することにより、イニシャルコストの削減、開発スケジュールの短縮、開発プロセスの統制等の効果を上げることができます。「SecureOnline」は、1ヶ月単位でご利用頂くことができ、通常3営業日でご提供し、利用終了時にはお客様のデータ吸い上げ後、完全にデータを消去するクイックデリバリかつセキュアなサービスです。

（1）仮想マシン、OS、各種ミドルウェア、各種ツールからなる開発IT基盤と付帯する運用を提供するサービス

これまでの「SecureOnline」は、開発サーバ用途への対応が中心でしたが、今回の新サービスである複数のクライアントPCの仮想化やファイル共有などのプロジェクト管理環境の提供を加えることにより、より大規模、かつ複数拠点で、サーバおよびクライアントを含めた開発環境全体への利用に対応致しました。

「クライアント集約サービス」を中心とした新サービスは、日立建機株式会社殿の開発プロジェクトにご採用頂き、同プロジェクトに参画する複数の開発事業者が、各社にて分散開発が可能になるなどの効果を発揮しております。

＜追加の新サービス概要＞

（1）クライアント集約サービス

「SecureOnline」上に集約された仮想マシンをクライアントPCとしてご利用頂くサービスです。分散開発に適し、同じ環境をすぐ準備ができるため、自席以外での作業や開発委託先企業の持ち帰り開発作業などの際に、物理的には何も持ち出す必要がないなどの特長があります。

その他のサービスの特長は以下が挙げられます。

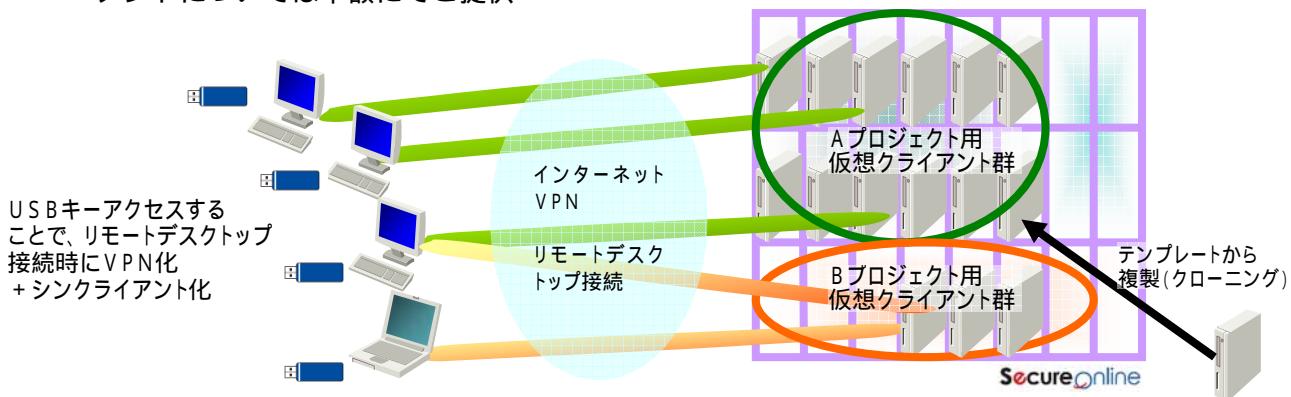
- ・仮想クライアントには、OS・開発ツールなどを設定してご提供
- ・同じ環境を何台でもテンプレートから複製（クローニング）可能
- ・接続用デバイスとしてUSBキーを提供し、USBキーからブートすることでシンクライアント化され、仮想クライアントまでVPNで接続（USBキーを用いたシンクライアント化技術として、株式会社エム・ピー・テクノロジーズ社の技術を活用しています）

◎日立ソフトウェアエンジニアリング株式会社

〒140-0002 東京都品川区東品川4丁目12番7号（日立ソフトタワーA）
TEL. (03) 5780-2111 (大代)

ホームページ <http://hitachisoft.jp/>

- ・オプションとして、USB キーと接続用 PC (デスクトップ PC+17" 液晶ディスプレイ / ノート PC) を月額にてご提供
- ・1 つの USB キーに 2 台以上の仮想クライアントを接続する形態の場合、2 台目以降の仮想クライアントについては半額にてご提供

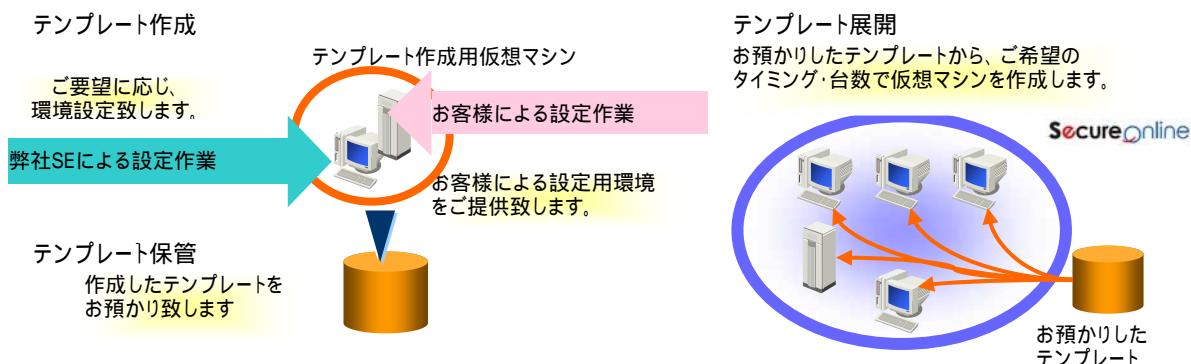


(2) 各種ツール提供サービス

業務や開発の PC 側で使用するツールを提供致します。SecureOnline 内の仮想クライアント / 仮想サーバ内にインストールした形で提供致します。

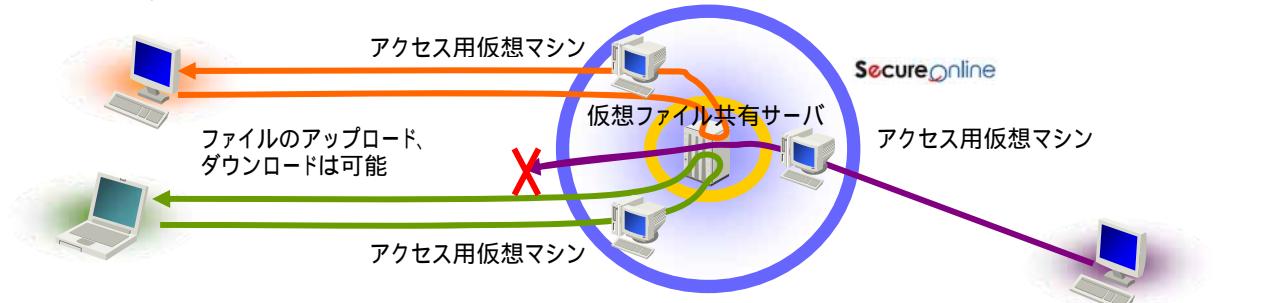
(3) キッティングサービス

お客様内の同一環境を大量に展開するためのテンプレートの作成・保管を行い、必要となった際にクリックデリバリするサービスです。



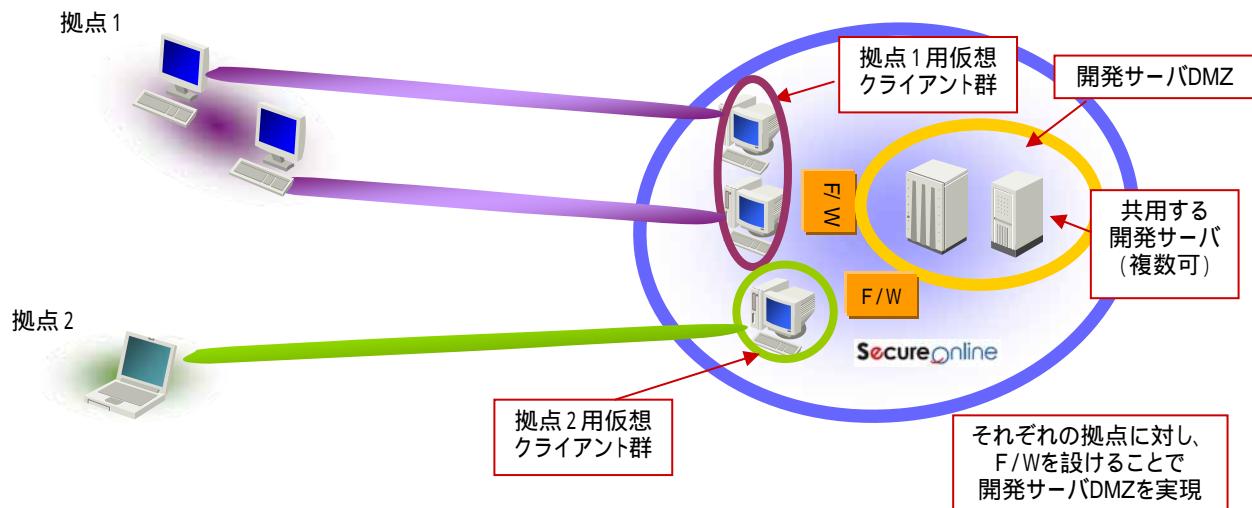
(4) 仮想ファイル共有サービス

複数拠点から、ファイルサーバを共有するサービスです。それぞれの拠点からのファイルアップロード・ダウンロードできる環境を提供するとともに、それぞれの拠点のネットワークへは侵入を防ぐセキュアなファイル共有サービスです。共有ファイルサーバは、SecureOnline 内の隔離されたエリアに存在します。一般的のインターネット上に存在する共有ファイルサービスと比べ、情報漏えいリスクを低く抑えています。



(5) 仮想マシン共有サービス

複数拠点から、1台以上のサーバを共有して利用できる環境を提供するサービスです。上記のファイルサーバだけでなく、WebサーバやDBサーバ、構成管理・変更管理サーバなど、プロジェクトに使用する様々なサーバを共有することが可能です。共有サーバは、SecureOnline内の隔離されたエリアに存在します。一般的のインターネット上に存在するサーバと比べ、情報漏えいリスクを低く抑えています。



<SecureOnline ホームページ> <http://hitachisoft.jp/so/>

<本件に関するお問い合わせ先>

担当部署 : @Sales24

Tel: 03-5479-8831 ホームページ <http://sales24.hitachisoft.jp/>

<報道機関のお問い合わせ先>

担当部署 : 日立ソフト CSR 本部 広報 IR 部 担当 : 竹橋、高野

Tel : 03-5780-6450 Fax : 03-5780-6455 E-mail : press@hitachisoft.jp

SecureOnline は日立ソフトの登録商標です。

その他記載の会社名、製品名はそれぞれの会社の商標もしくは登録商標です。

日立ソフトの正式名称は、日立ソフトウェアエンジニアリング株式会社です。

◎日立ソフトウェアエンジニアリング株式会社

〒140-0002 東京都品川区東品川4丁目12番7号(日立ソフトタワーA)
TEL. (03) 5780-2111(大代)

ホームページ <http://hitachisoft.jp/>